

令和7年第2回にかほ市教育委員会 定例会

日 時 令和7年2月17日(月)

午後1時30分～

場 所 金浦公民館 軽運動室

議 事 日 程

- 第 1 会議録署名委員の指名
- 第 2 報告第 1 号 県指定文化財(史跡)の指定について
- 第 3 議案第 4 号 令和6年度教育費3月補正予算について
- 第 4 議案第 5 号 令和7年度教育費当初予算について
- 第 5 報告

令和7年2月17日招集

令和7年第2回
にかほ市教育委員会会議録

にかほ市教育委員会

令和7年第2回にかほ市教育委員会会議録

1. 期 日 令和7年2月17日 月曜日

2. 場 所 金浦公民館 研修室

3. 開 会 午後 1時30分

4. 閉 会 午後 3時42分

5. 出席委員 教育長 小 園 敦
委 員 佐 藤 道 彦
委 員 小 松 雅 子
委 員 佐 藤 緑

6. 説明のための出席者

教 育 次 長	佐 藤 喜 仁
教育総務課長	山 田 高
学校教育課長	菊 地 良
生涯学習課長	鈴 木 直 子
仁賀保公民館長	佐々木 美 和
仁賀保勤労青少年ホーム館長	齊 藤 浩 司
フェライト子ども科学館長	鎌 田 昭 義
白瀬南極探検隊記念館長	佐々木 真紀子
文化財保護課長	齋 藤 泉

7. 書 記 教育総務課副主幹 加 賀 真 珠 美

8. 会議に付した議案

報告第1号 県指定文化財（史跡）の指定について
議案第4号 令和6年度教育費3月補正予算について
議案第5号 令和7年度教育費当初予算について

9. 可 決 し た 議 案

報告第1号 県指定文化財（史跡）の指定について
議案第4号 令和6年度教育費3月補正予算について
議案第5号 令和7年度教育費当初予算について

10. その他の確認事項

- (1) 令和 7 年第 3 回教育委員会は令和 7 年 2 月 27 日（木）午後 1 時 30 分から金浦公民館で開催することにした。
- (2) 令和 7 年第 4 回教育委員会は令和 7 年 3 月 26 日（水）午後 1 時 30 分から金浦公民館で開催することにした。

1 1. 会議の要旨

【開会 午後 1 時 30 分】

【教育長】

これから令和 7 年第 2 回にかほ市教育委員会を開催いたします。本日は伊藤委員から欠席の連絡がありましたので、今回の出席委員は、4 名となりますが会議は成立します。日程の第 1 会議録署名委員の指名を行います。委員には、佐藤道彦委員と佐藤緑委員にお願いしたいと思います。書記には、事務局の加賀副主幹を指名いたします。それでは、日程の第 2「報告第 1 号 県指定文化財（史跡）の指定について」を議題といたします。文化財保護課長から説明をお願いいたします。

（文化財保護課長から説明）

【教育長】

報告第 1 号について、質問等ありませんか。

【道彦委員】

日和山とはどのような定義なのでしょうか。

【文化財保護課長】

海岸部にあるあまり高くない山で、船で沖に出るかどうかを決める際に天気を予測するために利用されていた山をいい、日本各地にあります。

【教育長】

能代市に 1 つ、にかほ市に 3 つの方角石があると過去に数回魁新聞に掲載されていたことがありました。にかほ市に 3 つあるものが全て指定され、文化的価値が増していくことを大変有難く感じます。それでは、報告第 1 号については以上となります。

次に日程の第 3「議案第 4 号 令和 6 年度教育費 3 月補正予算について」を議題といたします。3 月補正予算を計上している課は学校教育課、フェライト子ども科学館、白瀬南極探検隊記念館の 3 館です。学校教育課から順に説明をお願いします。

(学校教育課長から説明)

【教育長】

議案第 4 号について、質問等はありませんか。

(なしの声)

【教育長】

それでは、議案第 4 号については、異議ないものと認め、原案のとおり承認することに決定しました。次に、日程の第 4「議案第 5 号 令和 7 年度教育費当初予算について」を議題といたします。

【教育次長】

令和 7 年度の教育費に関する予算説明に入る前に、一般会計当初予算の概略について説明をさせていただきます。令和 7 年度一般会計の総額は、171.4 億円と定められ、対前年度比較では 20.4 億円、13.5%の増となっております。その要因としては、若者支援住宅整備が主体となる白幡森周辺エリア整備事業の敷地造成と住宅建設、道路整備で約 11 億 5,700 万円、象潟前川線道路整備約 3.5 億円や消防救急デジタル無線更新事業約 6.1 億円の大型事業に加え、令和 6 年度の豪雨被害の災害復旧費約 3.7 億円の計上が挙げられます。歳出予算の目的別を示している教育費は、15 億 1,381 万 8 千円で、一般会計全体から見ると 8.8%の割合を占めております。構成比率としては、予算規模が拡大したこともあり、令和 6 年度よりも 1.1%減少していますが、金額面では 1,670 万円ほど増加しています。次に、歳出予算の性質別についてです。これは一般会計全体のお話となりますが、人件費と児童手当、生活保護費など福祉、社会保障に関わる経費の扶助費、そして、公債費、いわゆる借金の償還額ですが、これらを合わせた義務的経費は約 70 億円で、予算総額に対しては 40.8%になります。前年度からは 3.5%減少していますが、金額面では、約 3 億 1,700 万円、増加しています。これは、会計年度任用職員を含む職員給への令和 6 年度人勧の反映と公債費の金利上昇分が大きな要因と分析できますが、最初に申し上げた予算総額での前年度比 20.4 億円増のうち 15%がこれを占めていますので、予算規模が縮小したときには、相応の大きな比率として現れてくることとなります。また、義務的経費以外の建設事業費、災害復旧費の投資的経費は、31.9 億円ほどで、令和 6 年度の約 2 倍、105%増を措置しています。冒頭に申し上げた大規模事業に係る予算計上がその要因として挙げられます。「その他経費」では、施設類の維持補修費、補助費等がマイナスの措置となっています。

次に歳入面についてです。自主財源の市税はほぼ横ばい 0.4%増の 28 億 700 万円ほどで、国県支出金、地方交付税といった依存財源は 20.3%増加しています。特に、大型事業に伴う地方債、市債の借り入れを 2.1 倍、11.4 億円の約 21.4 億円として賄って、歳入

を見込んでおります。物価の上昇が続いている現状によって、人件費や工事価格、あらゆるものの価格の高騰は、市財政を圧迫する1つの要因となっているため、より「見直し」と「選択」に重点が置かれた予算編成作業を経ての令和7年度当初予算となっております。このような状況は、全国の多くの自治体が置かれている実状で、苦しい社会情勢下での予算編成作業であったと振り返っております。

なお、2月15日のさきがけ新聞に、にかほ市の令和7年度当初予算概要が紹介されており、併せて、中学校統合にむけた校舎選定委員会の記事が掲載されました。計画に基づいて、令和9年度までに選定を行うため、令和7年度から委員会を設置して協議、検討を進めていくことが、取り上げられたもので、注目を浴びることとなりますが、粛々と進めて参ります。

この後は、引き続き、各課館ごとの予算措置状況について、それぞれの課長が説明いたしますので、よろしくお願いいたします。

【教育長】

当初予算については時間の都合上、需用費等の細かい説明は割愛し、主な予算を各課から説明してまいります。1番目に教育総務課、学校教育課、生涯学習課、図書館、2番目に仁賀保公民館、象潟公民館、仁賀保勤労青少年ホーム、3番目フェライト子ども科学館、白瀬記念館、文化財保護課で区切って説明し、説明が終わったあとに、質問等をお受けしたいと思います。よろしくご審議をお願いいたします。

(教育総務課長から順に説明)

【教育長】

教育総務課、学校教育課、生涯学習課、図書館からの説明が終わりました。質問等ありませんか。

【道彦委員】

2点あります。当初予算に関連したこととして、以前、給食費の値上げに関する話がありましたが、見通しについてお聞かせください。もう1点は、学校教育課の教育助成費の7節 報償費にあります「いじめ・不登校等問題連絡会議」「教職員多忙化対策委員会」、このような会議があることを初めて知りました。会議実績とどのような方が委員になられているか教えてください。

【教育次長】

給食費の見通しとしては、現行の給食費を上限と考えています。併せて、県の市長会を通じて学校給食費の無償化を国の施策として行うよう要望書を継続して提出しています。

【学校教育課長】

「いじめ・不登校等問題連絡会議」「教職員多忙化対策委員会」とともに年1回の開催をしています。「いじめ・不登校等問題連絡会議」につきましては、臨床心理士の先生、青少年育成会議の方からも参加していただいています。「教職員多忙化対策委員会」につきましては、市内小中学校の先生のほか、PTA連合会関係者の方にも参加いただいております。

【緑委員】

教育総務課の学校管理費にLEDリース業務とありましたが、買上げよりもリースとした方が安いという試算をしたうえでリースとしているのでしょうか。以前、話題に出たと思いますが、コピー機をリースにするか買上げにするかについては、そこも見極めて予算措置をしていると聞いておりました。令和7年度備品購入費予算にレーザープリンター購入がありました。これはリースではなく購入した方がよいということを確認しているのでしょうか。

【教育総務課長】

LEDにつきましては工事費に加え保守に係る費用も考慮したときに、リースとした方が安定的であると試算しております。レーザープリンター購入については、使用頻度等も含めて考慮したうえで、リースよりも購入した方が合理的であると判断したものです。

【緑委員】

ピアノの調律費用についてですが、学校毎で金額が違ってきます。これは調律業者の違いによるものなのでしょうか。また、理科教育設備整備事業でも中学校によって金額が大きく違います。金額の小さい学校は理科教育に関する備品が整っていて、金額の大きい学校は備品が不足しており、そういった現状を補うために要望をしてくれているということでしょうか。各校が同じ状況ではないということでしょうか。

【学校教育課長】

ピアノの調律費用については、ピアノの種類によっても違ってきます。各学校に設置しているピアノの種類に応じて業者から見積を取り、それを参考にして計上をしています。

理科教育設備整備事業については、学校からの要望に応じて予算措置しています。各学校において不足している、または新しく購入した方が学習効果が上がると判断がなされたものとして理解しております。

【緑委員】

学習効果を上げるために必要なものだと思うので是非備えていただきたいと思います。

学校によって差が出てしまうというのは大きな問題となると思いますので、どこの学校においても同じレベルの教育が受けられるという環境の整備については、ご配慮をお願いしたいと思います。

【教育長】

それでは続いて仁賀保公民館、象潟公民館、仁賀保勤労青少年ホームから説明をお願いいたします。

(仁賀保公民館長から順に説明)

【教育長】

仁賀保公民館、象潟公民館、仁賀保勤労青少年ホームからの説明が終わりました。質問等ありませんか。

(なしの声)

【教育長】

それでは、フェライト子ども科学館、白瀬記念館、文化財保護課から説明をお願いいたします。

(フェライト子ども科学館長から順に説明)

【教育長】

フェライト子ども科学館、白瀬記念館、文化財保護課からの説明が終わりました。質問等ありませんか。

(なしの声)

【教育長】

それでは、議案第 5 号については異議無いものと認め、原案のとおり承認することに決定しました。ここで一旦休憩します。再開を 15 時 10 分とします。

【教育長】

再開します。次に日程第 5「報告」に入ります。教育総務課長から順次報告をお願いします。

(教育総務課長から順次、報告)

【教育長】

ただいま各課から報告がありました。確認したいことや詳しく聞いてみたいことなどございませんか。

【小松委員】

仁賀保公民館でアンコンシャスバイアス講座をオンラインで開催されています。対面でやることとオンラインでやることの違いは感じられたでしょうか。

【仁賀保公民館長】

違いは感じませんでした。講師の方も大きなスクリーンに登場してくれますし、このような講座が今後もあってもいいかなと思いました。

【小松委員】

物的なことを考えず、様々な先生のお話が聞くことができると思うので、また今後も企画していただけるといいと思います。

【道彦委員】

先日、NHKの『小さい旅』で小滝の伝統芸能、飛良泉等を取り扱った番組が放送されていました。にかほ市はテレビで取り上げられる機会も多く、それだけ素材が豊かなのだと感じ、住んでいて誇らしいところだと思います。そういったテレビで放映された映像等は市で保存されているのでしょうか。

【教育次長】

一か所の課で集約して保存しているということはありませんが、それぞれ放送されることが関係する課では事前に放送の情報を把握、周知しておりますので、保存をしていると思います。

【緑委員】

県の指定文化財になるという話がありました。こうしたものが市内のあちこちにあるわけですが、キッズユートリックなどでこういった素晴らしい文化財、史跡を巡ることがあれば、子どもたちの学びになると思います。学校の授業を使って巡るとなると時間の制約もあって大変なことだと思いますが、公民館主催のイベントがあれば面白いと思います。

【仁賀保公民館長】

丁刃丸については、キッズユートリックで巡って勉強する機会を設けていました。これからも増やしていけたらと思います。

【小松委員】

丁刃丸のことやにかほの民話を紙芝居にされて読み聞かせもしている伊藤さんという方がいます。歳も重ねられたこともあり、引き継いでくれる人を探していたところ、平沢小学校の読み聞かせボランティアの方が受け継ぐようなかたちで勉強をして、読み聞かせをしているそうです。そのような紙芝居を読み聞かせるというかたちでにかほ市の文化や民話に触れることもできると思います。図書館の仁賀保分館に紙芝居があるので、活用していただければいいと思います。

【教育長】

それでは、私から報告をさせていただきます。

(教育長から報告)

【教育長】

以上で、すべての日程が終わりましたが、委員の皆さんから何かありませんか。

(なしの声)

それでは、次回の第3回教育委員会は2月27日(火)の午後1時30分から、第4回教育委員会は3月27日(水)の午後1時30分から金浦公民館で開催したいと思いますので、皆さまのご出席をよろしくお願いいたします。

以上で、本日の委員会に提案された議案の審議は終了しました。これをもちまして第2回にかほ市教育委員会を閉会いたします。

【閉会 午後3時42分】

署名

にかほ市教育委員会 教育長

小園 敦

〃 委員

佐藤 道彦

〃 委員

佐藤 緑

教育総務課

1. 1月・2月の工事等の発注実績

○象潟小学校 防火シャッター修繕工事

※1/22 随意契約

契約金額：484,000 円

期 間：契約日～令和7年3月28日

業 者：ALSOK秋田株式会社

内 容：シャッター上部手動式開閉器、ブレーキ開放装置交換

○平沢小学校屋内消火栓設備修繕

※2/5 随意契約

契約金額：213,400 円

期 間：契約日～令和7年3月14日

業 者：猿田興業株式会社

内 容：フート弁、パッキン交換

2. 令和7年度にかほ市奨学生の募集（追加募集）

募集期間 令和7年2月3日（月）～3月31日（月）

対 象 者 令和7年度に高等学校以上の学校に進学・在学する方

種 類 月額奨学金・入学一時金

金 額

区 分	月額奨学金	入学一時金
高等学校	月額3万円以内	一括10万円以内
高等専門学校（1～3 学年）		
高等専門学校（4～5 学年）		
短期大学・専門学校	月額5万円以内	一括30万円以内
大学・大学院		

貸与期間 進学・在学する正規の修学期間

貸与決定 4月開催のにかほ市奨学生選考委員会において決定

決定通知 5月上旬予定

貸与方法 月額奨学金 令和7年5月以降、毎月第一木曜日 学生本人口座に振込

入学一時金 令和7年5月以降、学生本人口座に振込

学校教育課

1. 事業報告

2月 3日 (月)	第3回にかほ市特別支援関係事業等運営委員会
2月 4日 (火)	第2回にかほ市情報教育活性化委員会
2月 6日 (木)	本荘由利校長会 2月例会
2月 7日 (金)	第7回にかほ市校長会
2月10日 (月)	中高連携事業 (プログラミング 金浦中)
2月12日 (水)	中高連携事業 (プログラミング 象潟中) 象潟小学校保健委員会
2月13日 (木)	第3回情報教育推進委員会
2月14日 (金)	中高連携事業 (プログラミング 仁賀保中)

2. 事業計画

2月17日 (月)	仁賀保中学校学校保健委員会
2月19日 (水)	象潟中学校保健委員会
2月20日 (木)	第3回教育研究所運営委員会
2月27日 (木)	学校給食協議会
2月27日 (火)	臨時教育委員会 (教職員人事について) 13:30
3月 5日 (火)	高等学校特色選抜・一般選抜試験
3月 8日 (土)	中学校卒業式
3月13日 (木)	小学校卒業式 高等学校合格発表
3月21日 (金)	修了式 (春季休業 3/21~4/6)

生涯学習課・金浦公民館

1. 事業報告

2月 8日（土） 由利本荘市・にかほ市公民館連合会「生涯学習講座」
「どうなる日本の政治」 講師：橋本五郎 氏

2月 9日（日） 親子ふれあい体験教室
「墨絵体験」「茶道体験」「天然石ブレスレットづくり」
親子21組 47人参加

2月10日（月） ほんわっカフェ 親子1組 2人参加

2月11日（火） 子育てサークルまんまある
「バレンタインお菓子作り」 親子4組 10人参加

2月15日（土） 放課後子ども教室 金浦浜っ子・仁賀保キッズ交流事業
「冬の黒湯周辺を散策しよう！」
5人参加

にかほ夢ギャラリー（金浦）展示 2月 「～まちの記録～ 金浦沖ノ島相撲道場」

2. 事業計画

2月27日（木） 高齢者学級 金浦福寿大学 2月授業
「防災講座（仮）」講師：防災士 斉藤亜希 氏

3月 1日（土） 令和6年度「郷土の偉人に学ぶ作文コンクール」
表彰式・優秀作品発表会 青少年育成にかほ市民会議

3月10日（月） 子育てサークルまんまある&ほんわっカフェ
「もしもの備え、家庭防災について知ろう！」斉藤亜希 氏

3月21日（金） 高齢者学級 金浦福寿大学 修了式
「聴いて歌って！音楽会」（仮） 出演 佐藤倉太郎 氏
佐々木 勲 氏

にかほ夢ギャラリー（金浦）展示 3月 「心珠会 子ども書展」

図 書 館

1. 事業報告

テーマ展示

図書館こぴあ 「豆！まめ！マメ！」
仁賀保分館 「図書館レストラン」（継続展示）
象潟分館 「読んで温活！」（継続展示）

1月24日（金） 第4回にかほ市読書感想文募集審査会（一般の部）
応募数10点 優秀賞1点 優良賞1点 佳作3点

1月24日（金） ブックスタート事業 8人参加

2月11日（火） 第20回にかほ市読書感想文募集事業「表彰式」
表彰式出席者 中学生の部5人 一般の部1人

2. 事業計画

2月17日（月）～2月19日（水）蔵書点検による臨時休館 仁賀保分館

3月 1日（土） 図書館だより発行

3月20日（木） 春のこども映画会

読書通帳冊数（2月13日現在）

こぴあ：246冊、仁賀保分館：272冊、象潟分館：125冊

仁賀保公民館

1 事業報告

- | | | | |
|---|-----------|-------------------|-------|
| ① | 2月 1日 (土) | ○キッズユートリック 雪の動物園 | 28人参加 |
| ② | 2月 4日 (火) | ○子ども太鼓体験教室③ | 5人参加 |
| ③ | 2月15日 (土) | ○キッズユートリック (黒潟散策) | 13人参加 |
| | | ○アンコンシャス・バイアス講座 | 14人参加 |

2 事業計画

- | | | |
|---|-------------|------------------------|
| ① | 2月17日 (月) | ○料理講座 (ラーメン屋さんのチャーシュー) |
| ② | 2月18日 (火) | ○子ども太鼓体験教室④ |
| ③ | 2月19日 (水) | ○むらすぎ学園 (講話) |
| | | ○キッズまもーる (院内小) |
| ④ | 2月24日 (月・祝) | ○キッズユートリック (お楽しみ会) |

にかほ夢ギャラリー (仁賀保) 展示

1月から4月まで展示なし

象潟公民館

1. 事業報告

- ・ 2月9日（日） 友遊クラブ 「雪遊び&アイスクリーム作りにチャレンジ」
会場 巾山スキー場 (18名参加)

2. 事業計画

- ・ 2月18日（火） 白寿大学 修了式・祝賀会
- ・ にかほ夢ギャラリー展示 3月 象潟楽書クラブ作品展
(象潟公民館) 出展者 象潟楽書クラブ（書道サークル）

仁賀保勤労青少年ホーム

1. 事業報告

○展示室入館者の実績

	R6	R5	増減	増減率
4～1月計	329	398	△69	△17.3%
うち1月	21	33		

※2021年4月1日より市内来館者を無料としました。

にかほミュージアムスタンプラリー R6.7.20～9.1開催

○トレーニング室利用者の実績

	R6	R5	増減	増減率
4～1月計	9,885	10,184	△299	△2.9%
うち1月	1,013	1,281		

○トレーニング室利用登録者の実績

	R6	R5	増減	増減率
4～1月計	327	366	△39	△10.7%
うち1月	43	41		

2月6日

トレーニング室新利用者講習会 18名参加

2月9日

ツキイチコンサート

出演団体：にかほウインド・アンサンブル 95名

2. 事業計画

3月16日

ツキイチコンサート

「癒やしの二胡コンサート2025」

出演団体：すずらん二胡教室

令和7年第2回教育委員会【報告資料】

フェライト子ども科学館

1. 事業報告

(1) 入館者数の実績

	R 6 年度	R 5 年度	比較	増減率	説 明
4 ～ 1 月計	27,962 人	22,933 人	5,029 人	21.93%	
うち 1 月	1,214 人	931 人	283 人	30.40%	

(2) 事業実績

移動実験教室 3 年生「磁石について」

2 月 6 日 (木) 金浦小学校 21 人

移動実験教室 5 年生「モールス電信機と電磁石」

2 月 3 日 (月) 象潟小学校 46 人

2 月 4 日 (火) 金浦小学校 23 人

2 月 8 日 (土)・9 日 (日) プログラミング教室 参加者：親子 5 組

2. 事業計画

移動実験教室 3 年生「磁石について」

2 月 20 日 (木)・21 日 (金) 象潟小学校

2 月 26 日 (水) 平沢小学校

2 月 22 日 (土) 秋田県立大学実験教室

「3Dプリンターでキーホルダー」を作ろう

3 月 1 日 (土) サイエンスカフェ「2024 年豪雨被害と地球温暖化現象」

3 月 1 日 (土) 親子のロボット教室

白瀬南極探検隊記念館

1. 事業報告

○ 入館者数の実績

	令和6年度	令和5年度	比較	増減率
4月～ 令和7年1月	10,066	9,095	971	10.7%
うち 令和7年1月	641	433	208	48.0%

2月 2日（日）にかほ市出前講座（本郷サロン清水の会） 12人

2月 5日（水）にかほミュージアム連携協議会連絡会議 7人
大田原市関係者施設見学（災害時相互支援に関する協定）

2. 事業計画

2月21日（金）第8回定例打合せ デジタルアーカイブ事業

2月25日（火）白瀬南極探検隊記念館運営審議会

文化財保護課・象潟郷土資料館

1. 事業報告

(1) 入館者数の実績

	令和6年度 (人)	令和5年度 (人)	比較 (人)	増減率(%)
4～12月 計	2,009	2,732	△723	△26.5
うち12月	40	188	△148	△78.7

(2) 2月 5日 (水) にかほミュージアム連絡会議

(3) 2月 7日 (金) 第4回獅子ヶ鼻湿原保存活用計画策定委員会

(4) 2月12日 (水) 第3回にかほ市郷土史市民講座 (49人)

「若手継承者からみた民俗芸能・番楽のみらい」

講師／釜ヶ台番楽 佐藤 溪輔 氏 ・小滝番楽 佐藤 公 氏

2. 事業計画

(1) 2月18日 (火) 金浦小学校3年生社会科学習「昔の暮らし」資料館見学

(2) 2月19日 (水) 第4回にかほ市郷土史市民講座「正月と盆の民俗」

講師／NPO法人日本民俗経済学会 理事長 齊藤 壽胤 氏

(3) 2月22日 (土) 出前講座「にかほ市の宝物」 横岡自治会

(4) 2月24日 (月・祝) 第5回にかほ市郷土史市民講座「獅子ヶ鼻湿原の水環境について」

講師／秋田大学教育文化学部 教授 林 武司 氏

(5) 3月3日 (月) 第6回にかほ市郷土史市民講座「にかほ地域の考古学」

講師／秋田考古学協会副会長 利部 修 氏

(6) 3月5日 (水) にかほ市文化財保護審議会

(7) 3月5日 (水) にかほ市象潟郷土資料館運営協議会

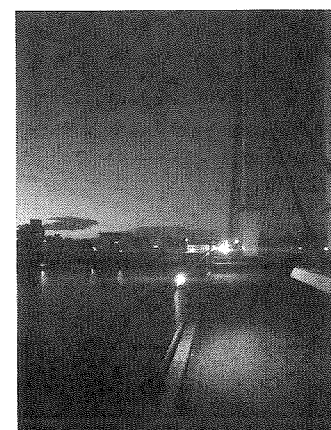
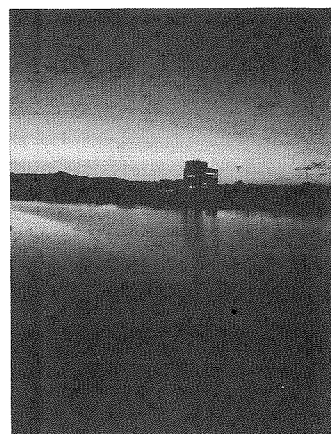
(8) 3月10日(月)・13日(木)・17日(月) やさしい古文書講座

生きがいを見いだす！

令和 6 年 4 月 11 日の秋田さきがけ新報「声の十字路」に、竹内賢（85歳、象潟町）さんが投稿しています。

「（前略）小学校1年生の通信簿には、身長99.3cmで体重17kgとある。みんなからは、超小型を意味する『ベッタ』と言われた。今ではいじめになるのだろうが、学校に行きたくないと思うことはなく、とても元気に過ごしていた。（中略）学校は楽しかった。小学校では授業が始まる前に野球を楽しみ、勉強は唱歌、社会、国語が好きだった。中学校に進んでも、授業前に相撲や卓球をした。国語、社会、音楽、歴史が好きだったが、英語はだめだった。高校の英語は5段階のオール2で、学期末と中間試験の追試の常連だった。高校入試と郵政職試験は英語がなく、運が良かったと思う。英語があつたら人生が変わっていたのではないかな。（中略）学校生活12年間を振り返ると、夏は海で泳ぎ、海藻を採った。冬は長靴スケート、パッチ（めんこ）、ビー玉転がし…。一緒に遊んだ仲間の顔が浮かんでくる。勉強も大切だが、友達との遊びも存分に楽しんでほしい。節目を迎えた子どもや若者をはじめ、皆さんに運が向くように祈っている。」

85歳になる竹内さんの投稿を読んで、高齢者が自分自身の学校時代の思い出を大切にしていることや、直接体験がいかに重要かを改めて確認できました。今後、地域の皆さんが、自分探しの機会を学校に求めていただけるように併せて、子どもたちの教育にお力添えをいただけるように工夫していきたいと思ひます。



誰かに「おもい」を伝える

2月6日（木）の秋田さきがけ新報に、秋田南高校2年、原田愛菜さんが、大森山動物園で、動物について子ども向けに解説を行った記事が掲載されました。

高校で生物を専攻している原田さんは、来場した親子連れらに、園内で飼育する動物の特徴などを分かりやすく伝えるために、自作のスライド（ICT活用）を用いて視覚的に理解が深まるように工夫しています。

その際に、子ども目線で構成を考えるのが難しかったと話しています。

また、動物の生息地を解説する際に、自然「環境」の違いについて、気温や降水量など気候要素を用いて、平易な言葉で子どもにも語っています。

原田さんは2023年、同園の案内ボランティア「たいうの会」に入会しメンバーとして、数ヶ月に1回程度、餌の調合やイベントの案内を手伝って来ました。

現在授業で生物を学んで思うことは、幼い頃から生き物に興味や関心をもって生活していたら、より世界が広がっていたに違いないということです。

そこで、自分が子どもたちに生き物の生態の面白さを伝えようと考え、ボランティアを通じた相談したところ、今回の説明会が実現しました。

原田さんは、この活動を通して主体的に考え行動することで、高校での授業から得られる生物の知識を、自分の知見としてバージョンアップすることができています。



にかほ市教育委員会では、この事例を参考に、にかほ市民が誰かに「おもい」を伝える機会を設定して、生涯学習を支援したいと考えます。